早稲田大学国分寺稲門会 会報

平成26年4月30日 No.58

巻頭言

国分寺稲門会・会長
山賀　理

国分寺稲門会第42回総会は6月7日(土)に開催されます。

三多摩26市の稲門会の中でも歴史ある会であり、昨年は創立満40年の特別行事を種々開催致し、恙なく終了出来ましたこと、会員はじめ大学本部、近隣稲門会、関係団体の皆様のご支援、ご協力のお蔭と有り難く厚くお礼申し上げます。

これら特別行事は6月9日(日)国分寺駅ビルのLサロン飛鳥にて会員、大学及び校友会、近隣稲門会等100名に加え、市内在住学生、留学生8名が出席して、「40周年記念式典」及び「記念講演会」を開催。

続いて、8月27日(火)市立いずみホールにて「第3回国分寺寄席」を会員、市民370人が出席して、開催、古典落語の醍醐味を大いに楽しんで頂き、収入の一部を社会福祉協議会に寄付致しました。

そして掉尾を飾る行事として、10月27日(日)早実・小室哲哉記念ホールにて「みんなで楽しむ・マンドリンオーケストラと心の歌」を国分寺市と教育委員会の後援を頂き開催致しました。

出演は市立第3中学校、早稲田実業中等部、高等部と早稲田大学マンドリン楽部に加え、オペラ歌手・齋藤佳奈子さんと云う豪華なジョイントコンサートでした。

出席者は市民、会員/家族と近隣稲門会、三田会、出演者家族の380人で、出演者は実に98人で、会員32名が運営にあたりました。

我々の活動は「地域と共に・早稲田とともに」がキャッチフレーズで、校友の交流・親睦を通じ、少しでも地域社会に貢献出来ることを目指しており、幾分なりとも前進できたと思っております。

加えて最近の出来事として、この3月15日と3月30日に市立第三中学、早稲田実業学校の定期演奏会が夫々開催され、互いにゲストとし賛助出演され、友情の輪を拡げ・深めていただきました。

両校の縁を取り持った当会としては望外の喜であります。

翻って現在、ウクライナ問題などに代表される民族、宗教、領土などに関わる東西、南北紛争が世界のあちこちで顕在化しています、日、中、韓もまた然りであります。

また福島の原発事故も3年を経過し、収束までには程遠く大きな宿題を背負ったまま、その行方は世界中が注視しています、早く安全・安心で平和な世の中にしてほしいものです。

何れも完全で、望みが満ち足り、不平がない解決など到底無理でしょう、心の健康な人は「だいたいの程度」、「まあまあ」のところで満足する事だと言います。プラスとマイナスを忖度し、互譲の精神とはいかないものか。

世界のリーダーが不在の昨今、真の救世主はいないのか、早期解決を願わずにはいられません。

最後に国分寺稲門会は和気藹々、老いも、中老も差別なく自由な仲間として・次の50年に向けてスタートしました。大学の云う「共に世界へ・共に未来へ」、「世界へ飛び出せ」のキャッチフレーズを念頭に、確実に一歩一歩前進すべく、会員一同とともに歩みたいと願っています。

第42回　平成26年度
国分寺稲門会 総会

●日　時　平成26年6月7日(土)16：50 受付
●場　所　国分寺サロン「飛鳥」(駅ビル8F)
　　国分寺市南町3-20-3　TEL 042-329-8887
●17:10　総　会　議 事 (1) 平成25年度活動報告
　　(2) 平成25年度会計および監査報告
　　(3) 平成26年度活動方針 (案)
　　(4) 平成26年度収支予算 (案)
　　(5) 役員選任
　　(6) その他
●18:00　講 演 会　西原春夫元総長・名誉教授
●18:50　ミニコンサート　マンドリン・ギターの二重奏
●19:00　懇 親 会
●参加費　6,000円 ※ただし、ご家族は5,000円
●年会費　5,000円 (未納の方はご持参ください。)

講演会

【特別講演】
西原春夫早稲田大学第12代総長 名誉教授
「早稲田の強み」を多角的な面で捉えた魅力ある話

◉ミニコンサート
「マンドリンとギターの二重奏」

数々のコンクールで優秀な成績を収めている二人。共に早稲田大学マンドリン楽部とギタークラブの元コンサートマスターです。素敵な演奏を聴き、伴奏で歌い、共に楽しい夜を！

MY WASEDA

◆中山 斌雄

生地西大久保と早稲田大学

早大入学時の頃

私が、早稲田大学に入学することは、必然的に生前から決まっていたのかもしれない。

昭和20年3月6日、東京大空襲の4日前に、西大久保3丁目で生をなした。この生地は、まぎれもなく、現理工学部の所在地(現在、大久保3丁目)である。そして、19年後の昭和39年、くしくも、同じ地にある早大理工学部に入学した。それまでの経過をたどってみよう！

生地、西大久保は幼年学校などの陸軍施設もあり、生後4日目の大空襲時には、多数の焼夷弾が落とされたそうだ。父は、産後のひだちが悪く動けなかった母と私をバラックの押入れに閉じ込め、畳を立てかけてその前にあぐらで座り込み、後はどうなれといなおったそうだ。これが功を奏し、逃げ回った近所の方の中には、亡くなった方がいたにもかかわらず、幸にも焼夷弾の雨の的からはずれ、親子3名命拾いしたらしい。父が「動かずじっとしていることも、時には大切だ」と言っていたのを記憶している。幼少期の西大久保は、明治通り沿いに平屋のしもた屋が、ぽちぽちと建ちはじめており、我が家もその地にあった。駐留軍の戦車が、時たま轟音をなして通過するので、バラックの窓は、ガタピシと揺れた。その窓辺から、学ランに角帽の学生がちょうちんを持ち、歌いながら行進する列を毎年のように見た。その頃は外灯も無かったので、赤いちょうちんがやけに明るく、ゆらゆらと暗い夜道に映えて、都の西北の歌声とともに印象的であった。まさに六大学優勝の凱旋パレードであり、子供心に胸を躍らせた。明治通り東側の陸軍幼年学校の跡地は窪地になっており、戸山ハイツという2所帯1軒の平屋の復興住宅が立ち並び、その中央に通称「箱根山」という小山があった。頂上から北方向を仰ぐと、大隈講堂の時計台と学舎が望めた。当時、現理工学部の敷地はカマボコ型のコンクリートのドームが連なった駐留軍の射的場があり、鉄条網に囲まれていたが、その隙間から、シェパードを連れたMPの監視の目を盗んで銃弾の薬莢を探しに行った。このように、私の幼少期の視覚・聴覚・方向感覚と脳裏には、早稲田大学のDNAがみごとに刻印されてしまった。これが早大入学を決定付けた最大要因になったのは、言うまでも無い。

小学校は職安通り北側の小高い丘にあり、南を望むと、平屋が立ち並んだ歌舞伎町の家並みを経て凸型の旧新宿駅と、遠目に、現在は西新宿の高層ビル群地である淀橋浄水場の銀板の水面が見えた。伊勢丹デパートは、3階以上は進駐軍の遊戯施設として占拠され、華やかないでたちの外国人家族が出入りしており、ツギハギ、ハナタレの小汚い小僧たちの羨望であった。現在の、歌舞伎町の賑わい、新宿通りのあでやかな町並み、高層ビル群とは隔世の感がある。

中学校も新宿、高校は渋谷だったが、19歳にして生地、早稲田大学に舞い戻った。理工学部は、私が入学した昭和39年に、早稲田から西大久保に移転して開校しており、学舎は、真新しい近代的な建築様式であったが、早稲田本来のぬくもりが感じられず、さらに、同学年千数百名のうち、今年話題のリケジョは3人という男所帯の極限で、殺伐とした感が漂っていた。実験設備は、まだ本学校舎にあったため、週2回ほどは、学習院横の文学部に通じる道をとおり本学に通った。穴八幡から大隈講堂までの道筋に学生食堂が多数あり、そこで、イカフライ定食(当時70円程度)などの昼食をとり、文学部の女子大生を観察するのが楽しみであった。最初のクラスコンパは、5月に金城庵で開催された。この時に同じテーブルに同席した学友3名とはすぐに気が合い、その交流はその後半世紀、今でも継続しており、孫を含めた恒例の夏合宿は、総勢30数名もの大所帯までに成長した。そして、現在は、国分寺稲門会で楽しく活動させて頂いている。

まさに、私の生涯は早稲田とともに歩んでおり、これからもそうありたい。

[S43年・理工]

5歳の頃

株式会社セラミカ

代表取締役
谷田成雄（S31年卒）

東京都国分寺市南町2丁目1の12
電話 042-323-0038
FAX 042-321-7888

国分寺稲門会 役員有志

百瀬道子　日置憲三郎　大橋忠弘　中山斌雄　中村俊雄　小林好覚　小田切晏彦　野部明敬　小野洋一郎　嶺仁　眞宅康博　牛田武　山田孝　廣田廣　田中康義　清水元　寺沢和濃　黒田啓之　黒川清知　青木壮司　山賀理　谷田成雄

（順不同）

国分寺今昔 | 国分寺の歴史 その十九

変わりゆく村（電灯の明るさに驚く）

1914（大正3）年10月1日、国分寺村に初めて電灯がともり、行灯やランプの生活に慣れた村の人達は、その明るさに驚きの目を見はりました。

国分寺村に電気が供給されたのは、北多摩郡の中では前年に供給された府中町、調布町、西府村、多磨村に次いで早かったのです。しかし、電気が供給されたからと云って、村の家全てに電灯がついた訳ではなく、だんだんと増えていったのです。

当時、電気の供給は今の東京電力ではなく、京王電気軌道会社（現京王帝都電鉄）だったのです。京王電気軌道会社は、1913（大正2）年4月、笹塚・調布間に電車運転を始めると同時に、電気供給事業も行いました。つまり、京王電車が開通したおかげで、国分寺村をはじめ、北多摩郡の各町村に電気が供給される様になったのです。けれども、いくら電気が供給されたからと云っても、今の様にラジオ、テレビ、洗濯機、掃除機など家庭用電気製品があろうはずも無く、全て電灯用のものでした。

ところで、当時の電気の供給に当たっては、現在使われているメートル制と定額制のどちらかを選ぶシステムになっていました。電灯の数を多くすれば、電気の使用量の多少によって料金を支払うメートル制で、1、2灯と電灯の数が少なければ、使用量もそう多くならないので、毎月一定額の料金を払えばよい定額制となっていました。ですから、メートル制を選んだ家は僅かで、定額制が殆どでした。しかも、電灯のつくのは夕方から朝迄で、昼間はつかず、使用した電球にしても40ワットか20ワットが多く、居間には40ワット、廊下や蚕室などは20ワット電球を使った様です。今の照明から考えれば、随分と暗いように思えますが、それでもランプに比べれば、遥かに明るかったのです。最初電灯を引かなかった家でも、ランプよりはずっと良いと云うので、その後、4年位の間には殆ど全村に引かれる様になりました。

それでは、ランプを使っていた頃、村の人達の生活はどうだったのでしょうか。

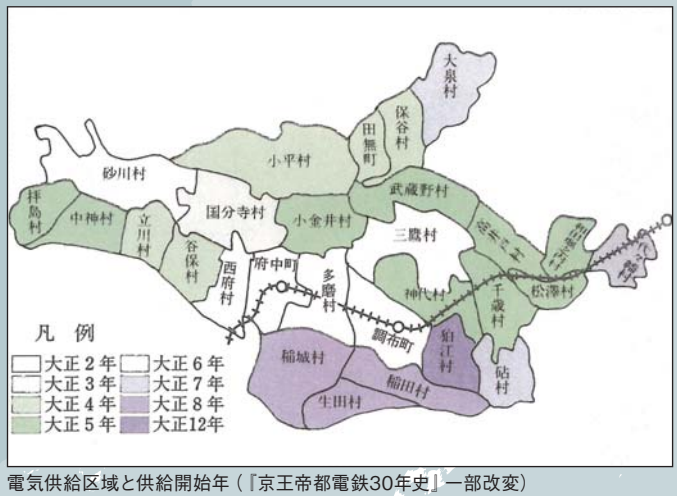
1897（明治30）年頃迄は、手ランプが使われていましたが、その後、柱などに吊るす事ができる「つるしランプ」が使われました。この頃からランプには石油が使われる様になり、なたね油を使った手ランプとは、比べものにならない程明るくなりました。ランプを使っていて困るのは油切れです。石油が足りないと気付きますと、それを夕暮れ近くになってから一升（1.8リットル）瓶をさげて石油を買いに走らされるのは子供でしたし、ランプを少しでも明るくするために、日暮れになると手をすすで真っ黒にしてランプのほや掃除をするのも、大抵は年寄りか子供の仕事でした。

当時は、火災が怖いので、寝る時は、ランプの灯りを全て消してしまうので、月のない夜などは、村中真っ暗闇で、急用で夜道を行くとき、いくら提灯を持ったとしても、相当に怖かったようです。今の市内の明るさからみれば、想像もつかない程の暗さだったのです。

◆田中康義［S35政経］

あんどん

つるしランプ



電気供給区域と供給開始年（『京王帝都電鉄30年史』一部改変）

協力：国分寺市教育委員会、峯岸桂一氏／参考資料：市の刊行物より

ポートランド

～世界で一番住みやすい街～

世界で一番住みやすい街がアメリカ西海岸の、しかも日本にとても近いところにあることをご存知でしょうか。地図で見るとカルフォルニア州の上に乗っかるようにあるオレゴン州の、そのまた一番上に位置するポートランド市がその町です。

アメリカ第二の大河、コロンビア川に沿った人口60万弱のこの港町が英国の有力紙ザ・ガーディアン誌によって「世界で最も住みやすい都市」の第一位に選ばれたのは一昨年のことでした。

オレゴンは、日本の本州と四国を合わせた広さで、全米でも9番目に大きな州ですが、人口は静岡県とほぼ同じ380万人（2010年）で、しかもその6割が州最大の都市、ポートランドの周辺に住んでいます。ポートランド市自体は小さく、人口も58万人（2010年）で杉並区とほぼ同じです。

私がこのポートランドと縁ができたのは、今から30年前、それまで働いていた船会社を退職して、当時日本橋のたもとにあったポートランド港湾局の東京事務所で働き始めた時でした。

小麦、木材の積出港、トヨタ、ホンダなど日本を代表する車のメインゲートとして北米西海岸有数の港であるポートランドですが、船会社では豪州航路担当が長かった私は、上司から港湾局出向の話が出たときも、思わず「ポートランドって何処ですか？」と訊いたほどでした。それから22年間もこの「世界で一番住みやすい街」とともに歩むことになるとは思ってもみなかったことでした。

ランク付けの好きなアメリカですが、ポートランド市は「米国人が住みたいと思う街」のランキングでもワシントン州シアトルとつねにトップを争っています。

では、何が人をポートランド、それとオレゴン州に引き付けるのでしょうか。その魅力を思いつくままにご紹介したいと思います。

・環境がよい

ポートランドは「全米で最も環境に優しい都市」1位（2012年）規制を厳しくして、アメリカの都市によく見られるダウンタウンの荒廃と空洞化を防ぐことに成功。夜も安心して街を歩くことができる。「道路にゴミの少ない上位7州」にも選ばれた。

太陽光・風力など再生可能エネルギーの開発で全米をリード。

自然環境の保護にも熱心で、州の隅々まで厳しい目が届いている。

・安全な都市

犯罪の少ないこと、治安のよいことも全米トップクラス。

2009年フォーブス誌の「安全な都市」の第3位。

・個人の自由の保障

尊厳死が認められていること、同性愛者にも市民権が認められていることなど、ほかの州にくらべてユニークな法律、判例が多い。

・住宅事情がよい

住居の質が高く、価格もリーズナブル。

・買い物が便利で安価

市内の小売店・デパート、郊外のショッピング・センター、アウトレットモールなど充実。オレゴン州は消費税がない全米3州の一つ。

・教育の質が高い

ハイスクールの学力テストでは全米でも常に上位を占める。

オレゴン大学を初め公立・私立の大学も多く、ハイレベル。

日本からの留学先としても環境・安全の面から推奨できる。

・娯楽の機会が多い

オレゴン交響楽団、バレー劇場、オペラ、ミュージカル、ジャズ等

・交通・輸送のインフラの充実

ポートランド国際空港は日本、EU、メキシコ、カナダに直行便

デルタ航空による成田⇔ポートランド直行便が毎日運航。

米国内ハブ空港へのアクセスも容易。

大規模港湾施設。大陸横断鉄道。州際高速道路網が東西南北に。

・快適な気候

夏（6月～9月）は晴天が続き涼しい。冬（12月～2月）は雨が多いが、緯度が高い（稚内と同じ）割には気温は低くならず、降雪は年に二、三度で東京とほぼ同じ。

＊　　＊　　＊

オレゴン州経済はハイテク産業、再生可能エネルギー分野を軸に成長をつづけており、環境の良さも相まって若い世代を中心に人口流入が続いている全米でもホットな街の一つです。次号ではオレゴン州の歴史と今をご紹介したいと思います。

◉ **吉松 峰夫**（S35年・政経）

小林会計事務所

公認会計士
税理士
小林好覚（S18卒）
〒112-0002東京都文京区小石川2丁目3-28-402
TEL.03-3814-8551～3番　FAX.03-3814-8552
〒185-0032東京都国分寺市日吉町2-1-20
TEL・FAX 042-576-3422

黒田社会保険労務士事務所

社会保険労務士
黒田啓之（S61卒）
〒185-0024東京都国分寺市泉町3-33-16-201
TEL.042-300-0305 FAX.042-300-0306
http://www2.odn.ne.jp/~seven
E-MAIL seven@pop06.odn.ne.jp

ご近所です。お気軽にご相談ください。
● 親が亡くなったのだけれど？
● 孫に贈与したいのだけれど？
● アパートの申告はどうするの？
● 土地を売却したいけれど？

税理士法人 横溝会計パートナーズ
〒185-0012 国分寺市本町二丁目12-2
三井生命国分寺ビル6F
TEL 042-321-9583
税理士 横溝 範治（S51卒）
公認会計士 税理士 横溝 大門
税理士 宮沢由起子
社労士 美登路和成

平成26年度活動方針（案）

基本方針
1. 同好会活動の活性化・参加促進
2. 新規会員の勧誘促進
3. 「地域と共に、ワセダと共に」をモットーに地域交流活動の促進
4. 広報活動の強化

活動内容
1. 新規同好会の立ち上げ、創意工夫で魅力ある同好会の運営
2. 入会勧誘キャンペーンの実施、市民交流特別企画の実施、若手会員との交流促進
3. 稲門会会報の更なる充実とHPの活用促進

校友会関連事業
1. 大学校友会、商議員会、代議員会、稲門祭との連携と協力
2. 近隣稲門会/三田会との連携

同好会
- ① ゴルフ同好会……新規会員増、例会は年2～3回、早慶対抗、校友会ゴルフ大会・11/12日（水）の参加。
- ② ハイキング愛好会……年2回春・秋に開催。健康と懇親を目的に手軽な散策など家族同伴で楽しめる企画で参加者増を目指す。
- ③ KTBボーリング同好会……例会はBIG　BOX東大和にて毎月2回、他コンペ、暑気払、忘年会の開催。家族や女性の参加で記録よりも健康第一のクラブです。
- ④ スキー愛好会……冬期のシーズンに日帰り、宿泊を織り交ぜて4回程度開催し、観光組も参加奨励。
- ⑤ 麻雀同好会……例会は年6回。近隣稲門会との合同大会の実施、懇親会の開催。
- ⑥ グルメを作って食べよう会……春、秋2回開催、和、洋、中華、何でも取組む。日頃厨房に入る機会の少ない会員が料理に取組、食べ、飲み懇親を深める。食べ飲むだけの参加も歓迎。
- ⑦ カラオケ同好会……例会は毎月第一金曜・恋ヶ窪交差点シダックス（法人会員）。シーズン毎の催事、誕生会併催、カラオケを基軸に稲門サロンへ成長目指す。
- ⑧ 新規同好会の立ち上げ準備……①俳句　②国分寺稲門サロン（KT）　③町歩きの会（歴史・名所・美味を知る会）など研究中。

総会・稲穂祭（忘年会）その他
1. 6月7日：第42回総会及び稲穂祭（12月）の開催
2. 「国分寺寄席」・9月2日（火）午後、いずみホールにて開催
   出演は金原亭馬生師匠、馬治、馬吉、駒松、午後1：30開演。プログラムの改善研究。

広報・その他
1. 会報：年2回発行。編集委員増強で内容の充実を図る
2. ホームページ、周知拡大と内容充実で閲覧者増を目指す
3. 地域幹事体制の活動強化と新人勧誘キャンペーンの実施

WASEDA NEWS

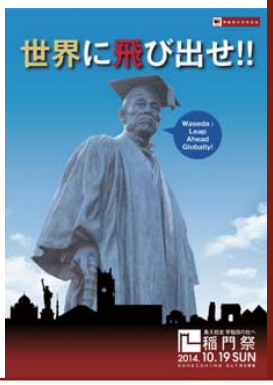
集え校友 早稲田の杜へ 稲門祭 2014.10.19 SUN HOMECOMING DAY 同日開催

今年の稲門祭のテーマは『世界に飛び出せ』。
かつて早稲田に集い、学んだ仲間たちの思いとその輪の力で創り上げるお祭りが稲門祭です。

[10月19日(日)開催]

2014年稲門祭　於 キャンパス・大隈庭園・大隈講堂 他

早稲田大学校友会公認の稲門際実行委員会が主催する『校友の校友による校友のための祭典』です。毎年大学のホームカミングデーに合わせ開催し、早稲田キャンパスを中心に様々なイベント・福引抽選会・模擬店出店を行い、ホームカミングデー対象者をはじめとしたすべての校友とそのご家族、また、近隣にお住まいの方々やワセダファンの方々など、どなたでもご参加いただけるお祭りです。



第49回 早稲田大学 ホームカミングデー　於 記念会堂

～ お帰りなさい。早稲田の杜へ ～

『ホームカミングデー』は、早稲田大学が卒業後15・25・35・45・50年目の校友を母校へお招きし、交流・親睦・再会の場として、式典や各種イベントを交えご歓談いただく大学行事です。毎年、創立記念日に近い日曜日に開催しています。

本年度対象年

① 卒業後50年目…1965年次（昭和40年卒）の方	⑤ 卒業後15年目…2000年次（平成12年卒）の方
② 卒業後45年目…1970年次（昭和45年卒）の方	⑥ ①～⑤と同期入学でご卒業年の異なる方
③ 卒業後35年目…1980年次（昭和55年卒）の方	⑦ ①～⑤の年および今年推薦校友になられた方
④ 卒業後25年目…1990年次（平成　2年卒）の方	⑧ 卒業後51年目以降の方には案内状はお出ししておりませんが、ぜひおいでください。

集え校友 早稲田の杜へ 稲門祭 2014.10.19 SUN HOMECOMING DAY 同日開催

2014稲門祭「世界に飛び出せ!!」

稲門祭記念品販売・4/9販売スタート

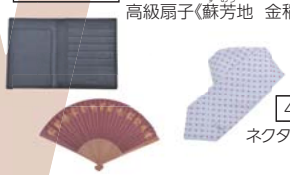
●収益を全額「校友会奨学金」に！/すべて期間・数量限定の稲門祭オリジナル！
●2,000円につき1枚の福引券付きで「豪華景品」などが当たる！/売切れご免、是非お早めにお求めください！

国分寺稲門会会員の皆様へ
*当会への販売目標が設定されています。絶大なるご協力をお願い致します。
*「6月7日の第42回総会」時にご注文を頂きますようお願い致します。
*その他同好会などでも注文お請け致します。
*利益は全て在学生への奨学金になりますので、ご理解下さい。

1万2千円コース　腕時計

1万円コース　清水六兵衛窯監修　陶杯《稲穂》
adidas　ウィンドブレーカー

6千円コース　パスポートケース・カードホルダー付
高級扇子《蘇芳地（すおうじ）　金稲穂》



4千円コース　ネクタイ（シルバー）

2千円コース
今治タオルマフラー・ハンカチセット
ゴルフマーカー
MIZUNOマーク入りゴルフボール
チェコ製ガラス爪やすり
ライト付クリスタルキーホルダー&携帯ストラップセット

※詳細はチラシをご覧下さい。

同好会活動

ゴルフ golf

地元ゴルフの薦め

ゴルフは楽しい。さらに楽しさを倍加させるのが、地元ゴルフだ。ここでいう地元ゴルフは、比較的近場の人々が集う、2～4組の近郊・平日ゴルフコンペのことである。先ず4人1組で車に乗るから、便利・エコ・安全だ。

プレー中体調不良になっても救助・連絡が敏速に行く。そのため奥様方が機嫌よく送り出してくれるのが有難い。亭主元気で留守がいい。

プレー後の成績発表は、コーヒー&ケーキで済ませ、希望者は地元に戻り、居酒屋で懇親会を開く。60以上たたく人も、18ホールまわれば、1つや2つナイスショットや10mのロングパットが入ったりする。酒の席で臆面もなく披露できるし、他人の失敗談も哄笑できる。

ゴルフが仲介で、自分の不得意分野の話も気おくれなく聞けるし、先輩、後輩の隔てなく会話が広がる。年配者の楽しみはこれに尽きる。

国分寺稲門会ゴルフ同好会は、将にこれを地で行く会である。

是非一度体験参加をお薦めしたい。

開催概要は
年間2回の例会、1～2回の早慶対抗戦及び早稲田大学校友会ゴルフ大会への参加です。

（野部明敬）

KTB（国分寺稲門会ボーリング同好会） bowling

当会は国分寺パークレーンオーナーの故林久仁於氏の格別な取り計らいで、稲門会発足時に産声を上げ、国分寺稲門会の同好会をリードするような活動をしていましたが、国分寺会場が閉鎖され、東大和駅前BIGBOXに移転した今もなおマニアは多く、引き続き林さんの遺志を継いで楽しんでいます。

毎月2回、日曜日、東大和駅前のBIGBOXに、朝8時に集合、早起きと健康維持と若返りの為などと欲張り、家族ぐるみで、愛好の仲間と楽しんでいます。

練習会場は、東大和駅前ですので、国分寺駅を7:30 に乗れば7:50には着きます。予約なしで、3ゲーム500円と、とても割安の料金設定になっています。

毎回のゲーム状況を、朝練結果でご覧下さい。(HP掲載)

さて、今日の主役は増本さん親子です。関西と関東を行き来しながら働いているお母さんとしては、息子と無心になって楽しめる時間がボーリングなのです。

数年前から参加している息子さんも、中学に入る今年にはお母さんの背を超えそうです。

普段のストレスも、ボーリングのピンが勢いよく倒れると、スカッとしてまた元気になれるそうです。

定例コンペ、暑気払い、忘年会なども毎年開催しており、和気藹藹の楽しい仲間達です。あまりスコアを気にしないこと、記録よりも健康第一のクラブですから、都合のつく方は参加してみて下さい。

参加者随時歓迎！下記迄ご連絡お待ちしています。

連絡先(嶺　仁)Tel/Fx:042-324-8600 Email:hitoshi-mi@jcom.ne.jp
(岩崎 明)Tel/Fx:042-321-1563 Email:23akira@sokei.co.jp

（岩崎　明）

スキー ski

平成25年12月26日、スキー愛好会として本年度の初滑りを実施した。

場所は新潟県の石打丸山で、雪不足の心配もなく施行できた。

立川の多摩信金の脇からバスでの出発である。メンバー6人は時間通り参集し、お互いに初滑りですね、と挨拶を交わす。

シートに座ると間もなくバスは動き出す。今シーズンはこの他に何処に連れてって頂けるのかとの質問責めにあう。冗談でもう年だからこれで最後かなーと言うと、そんな事言わないでくださいと懇願される。いやはや本当にスキーが好きな連中である。

新潟県の越後湯沢あたりで、ようやく雪景色に変わる。“やはり雪原は心和む”はやる心を静め到着を待つことにする。“舞子”で若干のスキヤーやボーダー達が下車、漸く目的地石打丸山に到着した。

車中、今は健康だが、何時体調不良になり雪原に立てなくなるか心配したが、元気なうちは滑ろうと心に決め、シーズン初めのスキーを噛み締め、大いに楽しんだ。

思えば、石打丸山は、入社した当初、紳士淑女を連れて訪れた土地である。あれから早や50数年の歳月が過ぎた。一本滑ると誰かがノタマウ、ガリさん（山賀の通称）冷たいね、指導・協力して下さいよと懇願されるが、妙高高原出身の素性を明かさずに適当な対応をし、その場をやり過ごした。当時はスキーよりもウイスキーの世界であり、夜の部が盛り上がるほど皆がノンベイの輩であった。

私はスキー用具を持参したが、他の連中の半数は現地で借用するとの事であった。最後まで自分の生い立ちを明かさず皆と騒いでいたことが思い出された。

学生時代はたっぷり時間を駆使できたが社会人になって時間の無さに困惑しきりであった。

老人の今は時間だけは余裕あるが、よる年波に足・腰がままならい、せめて無理せずゆっくりと歳相応に雪原を楽しみたいと思っている。

スキー愛好会は毎シーズン2、3回開催している、三田会の参加、観光組のツアーなど織り込みます、奮ってご参加下さい。

（山賀　理）

麻雀同好会 mahjong

麻雀同好会の例会は2か月に1回、国分寺駅南口の「三千院」で開催しています。競技は半チャン5回の短期戦のためか、勝利の女神も参加者に公平に味方しているようで、ここのところ連続優勝者は出ていません。

過去三回の優勝者は、73回大会（25年11月）はゲストの東村山稲門会の阿部さん。74回大会（26年1月）は大ベテランの嶺さん。75回大会（26年3月）は名雀士山縣さんでした。特筆すべきは、昭和18年専政の小林好覚さん（90歳半ば）がお元気に参加され、今回もB・B賞を獲得されたことです。大先輩曰く、「麻雀はボケ防止に1番！」とのこと。

頭の下がることしきりです。皆さん、健康のため、もっともっと頑張りましょう。

次回の76回大会は5月に予定していますので、腕に覚えのある方も、そうでもない方もふるってご参加くださるようお待ち申し上げます。

参加費は￥5000－（場代￥2000－、賞金代￥3000－）、競技終了後、時間のある方は反省会を兼ねて、近くの居酒屋で懇親会を行いますので麻雀談義（世間話）に花を咲かせてください。

また、去る2月23日に、従来行われていた国分寺・小平・東村山の3稲門会の対抗戦に西東京稲門会が加わり、第1回4稲門会合同

麻雀大会が「三千院」で開催されました。

苦節数年、合同大会で勝ち星の無かったわが国分寺稲門会は、4稲門会合計20名参加のうち、千原(3位)、廣田(4位)、日置(7位)、小島(9位)、山縣(15位)と皆好成績を収め、総合2位以下に100点近くの大差をつけ、見事優勝の美酒に浸ることができました。

反省会が祝勝会(自慢会)になったことは言うまでもありません。

次の合同麻雀大会は8月に予定していますが、立川稲門会からも参加のオファーがあり、第1回国分寺・小平・東村山・西東京・立川合同麻雀大会を開催することになりました。

当稲門会としては、前回の4稲門会合同大会に引き続き連覇を目指しますので、ご期待ください。

(日置憲二郎)

ハイキング愛好会

hiking

昨年11月27日、晩秋の1日を東村山市の北山公園～八国山で過ごしました。好天のもと、紅葉の林を渡る心地よい風や木漏れ日を浴びながら、4時間かけてのんびり歩きました。写真は正福寺の国宝・千体地蔵堂の前で撮ったものです。

出発して10分、体が温まる前なので、皆さんまだ大分着込んでいるようです。

今春は5月19日(月)に七生(ななお)丘陵散策路・西コース(多摩動物公園～高幡不動)に行きます。全長約6km、2時間半の行程です。高低差をそれほど感じないで、快適な里山歩きが楽しめると思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

次回は今秋10月～11月頃です。近づきましたらホームページでお知らせ致します。新たに参加されたい方、大歓迎です。巻末の幹事までご連絡ください。

(山田　孝)

グルメを作って食べよう会

gourmet

最近でこそ、男が厨房に入る人が増えてきましたが、60代後半以上の男性の大半は小学校の家庭科の時間にカレーライスを作られた事以外、時間をかけて料理を作られた事がないのが実情だろう思います。会では、料理の大半は男性が苦労しながら作っています。味や形はアバウトの所もありますが、毎回女性の参加者からも美味しいとお褒めの言葉もいただいています。料理は和・洋・中何でもチャレンジしています。

当会は年2回、日曜本多公民館で料理作りを楽しんでいます。毎回20人位の人が参加され、朝10時に集合し、近くのスーパーで買い物をし、午後2時頃までに料理を作り終え、その後は楽しい食事会・飲み会をやり、4時頃には後片付けを全員でやり解散しています。

当会は料理作りには参加しないで、食べる方にだけ参加の方も大歓迎です。

会の開催はいつも日曜ですので、働いて居られる方々も是非参加願いたいと思います。一度参加されますと会の楽しさが分かって頂けます。宜しくお願い致します。

(中村俊雄)

カラオケ同好会

karaoke

カラオケ同好会は国分寺稲門会設立後まもなく、寺沢和濃さんを幹事役に、カラオケ好の有志数名により活動が始まった。場所は故林久仁於先輩の好意でパークレーンの一室でした。以後幹事は吉田辰雄さんに代わり国立・カラオケ101からシダックス恋ヶ窪へと移し、ここ3年は吉田さんの遺志を小生が引き継いでいます。

会員は近隣稲門会、三田会からの参画もあり30数名の大所帯に広がり、毎月の出席者は常連＋都合の良い方で15～25名と大盛況です。会費は飲食込で￥2,000です。

例会は毎月第1金曜日、13:00～17:00で一旦中締め、閉会は19:00と長丁場で、歌とお酒で満腹にも拘わらず、一部の常連は二次会へ出かけ未だ青春の意気軒昂というところです。

それでは3月例会を覗いてみましょう！

出席者は19名、3名のマドンナが花を添え、終始華やいだ雰囲気で満杯。

先ずは誕生月の会員2名にバースデイケーキとシャンパンとHappy Birthdayの合唱でお祝い、お好みのプレゼントを贈呈とお決まりのセレモニィで幕を開け、ここで先月Valentine's Dayに頂いたお返しのWhite Day's Presentを3Ladiesに贈呈。卒業/春のシーズンに因んで「仰げば尊し」と「早春賦」を合唱して、好きなカラオケに突入。

歌は懐メロ、演歌、ラジオ歌謡、歌声喫茶時代の想いでの歌、軍歌等続き、デュエット曲では女声がもてもて、校歌/応援歌でフィナーレとなります。

どの歌も歌いたい方の参加OKで、1, 2, 3番を分担することもしばしばで、歌う機会を増やし、皆の参加を促す、云わばWork Sharingというところです。

本会は単なるカラオケを歌う会ではなく、カラオケ、課外授業などを通じての交流、親睦を図り、益々校友の輪が広がるカラオケサロンとして意義ある会を目指したく、会員皆様の参加を心待ちにしています。

(清水　元)

JAZZ & COFFEE
kiki
50年代～60年代のジャズをレコードでお楽しみ頂けます。
JAZZ好きの方、美味しいコーヒを飲みたい方、
ぜひ一度kikiにご来店下さい。
国分寺駅北口より3分です。
〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-2-11 龍光堂ビル B1F
Tel.090-1610-3249　石田康博
※ライブ出演に関してはお問い合わせ下さい。

IT技術コンサルテーション の
(株)ジャカランタ・アソシエーション
代表取締役:　大橋忠弘(1972年;理工卒)
技術士(情報工学)、
ファイナンシャルプランニング技能士
http://jacaranda.jpn.com/

www.dmp-net.com/
サービス・イマジネーション・コミュニケーション
DMP
Data Management Publishers
デザイン
ディレクション
編集
翻訳
印刷
Web作成
株式会社 デイ・エム・ピー
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町561
TEL 03-5292-6800㈹ FAX 03-5292-6871
担当役員 鈴木(S59文学)

第21回 国分寺稲門会 稲穂祭

平成25年12月15日(日)午後5：00～7：50、国分寺駅ビルLサロン「飛鳥」にて創立40周年記念行事の締め括り、第21回稲穂祭を開催した。出席者は会員・家族、三田会から62名、清水元幹事長の総合司会で進行した。山賀理会長の挨拶、ご来賓紹介に続き、第一部は早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブ・7名の出演で、My Blue Heavenなどニューオーリンズの風と匂いを感じる、熱い演奏で、全員デキシーランドジャズに陶酔した。第二部懇親会は、菅谷国雄三田会会長、藁谷友紀早稲田実業学校校長の挨拶、谷田成雄相談役の乾杯で幕開け、恒例の「国分寺オークション」は、中山斌雄の熱の入った口上に誘われ全品完売し、売上目標を達成。アシストは青木、中村、日置、百瀬他の面々。続いて初参加の前田信幸、矢地宏一、近藤由紀子さんの紹介後、ビンゴゲームに移り、中村俊雄の進行で、林、野部、廣田、木村、山田他がアシスト、早稲田グッズ、X'masプレセントや新年好適品の争奪戦を展開、全員に賞品、紅茶などが贈られた。フィナーレはJazz Bandsの演奏の後、山田孝幹事のリードで聖者の行進、きよしこの夜を全員で合唱、木村徳幹事のリードで校歌斉唱とエールでお開きとした。

[来賓]
菅谷國雄、染谷嘉男(国分寺三田会)、藁谷友紀、南川良典(早稲田実業)、松永常尚(東村山稲門会)、近藤由紀子(校友会)

[会員]
青木壯司夫妻、安藤康雄、飯塚　正、石田康博、牛田令子、小田切晏彦、小田切三千代、小野洋一郎夫妻／鐘築　優／木村　徳／黒川清知夫妻／小林　昭／小林好隆／櫻田　健／清水　元／眞宅康博／高橋幸雄／田中康義夫妻／手塚敏雄／寺沢和濃／中村俊雄／中山斌雄／野部明敬／原　俊男／林　紀久子／早川　守／日置憲二郎／廣田　廣／前田信幸／嶺　仁／百瀬道子／谷田成雄夫妻／矢地宏一／山賀　理／山縣浩一／山口慶一／山崎重義／山田孝／横川純子／吉田悦子／米本　薫／ニューオルリンズ坂尾マネジャー他10名(敬称略)　(清水　元　記)

編集後記

◆創立40周年行事を終え、次の50年・Golden Jubileeに向け新しいスタートを切りました。大学も創立150周年に向けWaseda Vision150を策定、13の核心戦略とそれを実現するための具体的プロジェクト等が提示されました。最近では大学総合研究センター、中野国際学生寮(WISH)、同エクステンションセンター中野校が竣工され、中野校では武蔵野に所縁のある文学、演劇に関する講座も学べる由、我々の地域に関する知識習得の機会と思い、大いに興味を感じます。
　またVision150では校友・地域との生涯にわたる連携の強化が掲げられており、国分寺稲門会も「地域と共に・早稲田とともに」のスローガンのもと母校愛と地域愛を原点に、会員相互の交流・親睦・大学事業への支援で、更に進化して行く積りです。
　最後に当会の喫緊の課題は会員数の拡大です、組織の効率性、更なる活動の活性化のため、多くの校友の参加を切にお願い申し上げます。
◆清水　元

●発行所 国分寺市東恋ヶ窪3－28－6(清水元方)
早稲田大学国分寺稲門会
電話　042(321)3310
●●発行責任者　山賀　理
●●編集責任者　清水　元

早稲田のあれこれ 「小説の早稲田」

作家を多く輩出している早稲田は、小説の舞台としても登場する。
「青春の門　第2部　自立篇」五木寛之　主人公伊吹信介が筑後から早稲田に入学、1950年代前半の早大生の姿が伝わる。
「ヘルメットをかぶった君に会いたい」鴻上尚史　1970年後半、舞台演出家の作者が送った、早稲田の様子が描かれている。
「ノルウェイの森」村上春樹　今ノーベル文学賞に一番近い作者の自伝的小説、早大生の僕が学食のランチが忘れられないと思う。
「人生劇場　青春篇」尾崎士郎　これはもう古典的な存在だが、主人公青成瓢吉が早稲田に進学、熱い青春を謳歌する物語、歌もヒット、第2校歌ともいわれる。なお昭和28年制作の東映映画「早稲田大学」の原作は尾崎士郎。
そのほかにも多々ある。またフォークソング「神田川」は貧乏早大生の話だそうだ。
(黒川　清知)

地域別幹事

入会、情報、連絡、相談 何でも受け付けます

●地域	●氏名	●連絡先
北町／並木	黒川清知	042-301-3581
西	大橋忠弘	042-576-7346
光／高木	中山斌雄	042-576-9630
東戸倉、戸倉、富士本	黒田啓之	042-300-0305
新町	眞宅康博	042-301-1660
日吉	山賀　理	042-502-8693
内藤	小野洋一郎	042-577-0175
西恋ヶ窪	野部明敬	042-321-2757
東恋ヶ窪	清水　元	042-321-3310
東元町1，2丁目	廣田　廣	042-323-2651
東元町3，4丁目、南町	寺沢和濃	042-323-0546
西元町／泉	中村俊雄	042-313-8442
本多	山田　孝	042-301-8271
本町	木村　徳	042-401-8878
その他外部	清水　元	042-321-3310

国分寺稲門会に入会し同好会活動を共に楽しもう

●同好会活動幹事のご紹介

同好会名	責任者	連絡先
ゴルフ	日置憲二郎	TEL 042-575-3518
ゴルフ(早慶対抗)	野部　明敬	TEL 042-321-2757
ボーリング	岩崎　明	TEL 042-321-1563
同	嶺　仁	TEL 042-324-8600
スキー	山賀　理	TEL 042-502-8693
麻雀	廣田　廣	TEL 042-323-2651
麻雀(早慶対抗)	清水　元	TEL 042-321-3310
ハイキング	山田　孝	TEL 042-301-8271
同	小田切晏彦	TEL 042-321-1096
カラオケ	清水　元	TEL 042-321-3310
同	大橋　忠弘	TEL 042-576-7346
グルメ	中村　俊雄	TEL 042-313-8442
同	中山　斌雄	TEL 042-576-9630

平成25年度新入会員のご紹介

●前田信幸(31年 理工)/南町　●矢地宏一(53年 工研)/東元町
●舘　外博(48年 政経)/政経